

介護予防と生活支援の地域づくりフォーラム

【報告】

日 時：令和7年12月7日（日）13時30分～16時30分
場 所：諫早文化会館大ホール
参加者：700名

◆第1部 一地域のお宝紹介

地域のお宝紹介

（第2層生活支援コーディネーターが諫早市の地域のお宝について紹介）



紹介内容

地域のお宝のうち、各包括圏域から1団体ずつ登壇いただき、第2層生活支援コーディネーターとともに日頃の活動を紹介した。人と人とのつながりを大切にしながら健康づくりに取り組む各団体が、工夫を凝らした普段の活動について発表し、発表者のいきいきとした姿に、会場から応援の声や笑いも起こるなど、会場全体に一体感が生まれ、大きく盛り上がった。

アンケートより

- ・知恵を出し合って楽しく笑顔で活動されていることが素晴らしい。
- ・元気で輝かしい高齢者が増えていることを知れた。
- ・行政が市民のために動いているのを感じた。行政と地域の間が近い感じがした。

◆パネル展

フォーラム開催期間中、展示ホールにて同時開催。「介護予防と生活支援の語らん場」の説明や、市内各地の住民主体の介護予防や集いの場の活動などを紹介した。



◆第2部 一特別講演一

テーマ:「人生のギアチェンジ」
～自分らしく歳を重ねるために～

講 師:長野県諏訪中央病院 名誉院長 鎌田 實 先生

講演内容

(著作権の関係で掲載しておりません。)

アンケートより

- ・一つ一つの言葉が実践、体験に基づいており、深く心に響いた。
- ・若いうちから健康のために実践できることをやっていきたいと感じた。
- ・自己決定ができる人生を送りたい。家族にもそうあってほしいと思った。

